

川越市

令和7年度予算のポイント

令和7年2月

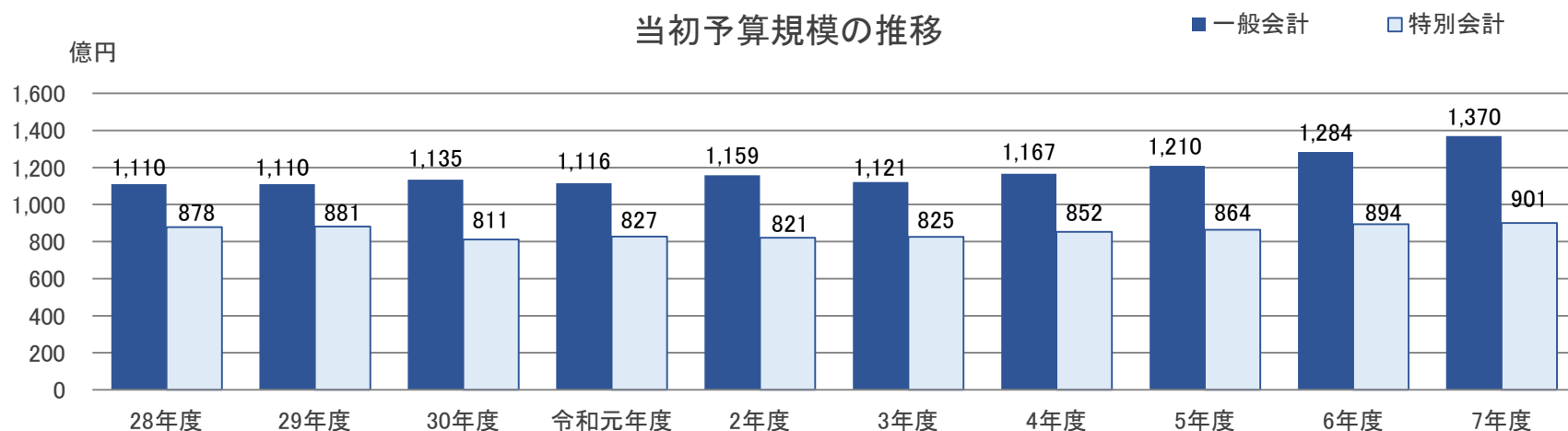


川越市シンボルマーク

1 予算の規模

令和7年度一般会計予算

1,369億7千万円 (対前年度比 86億2千万円増)

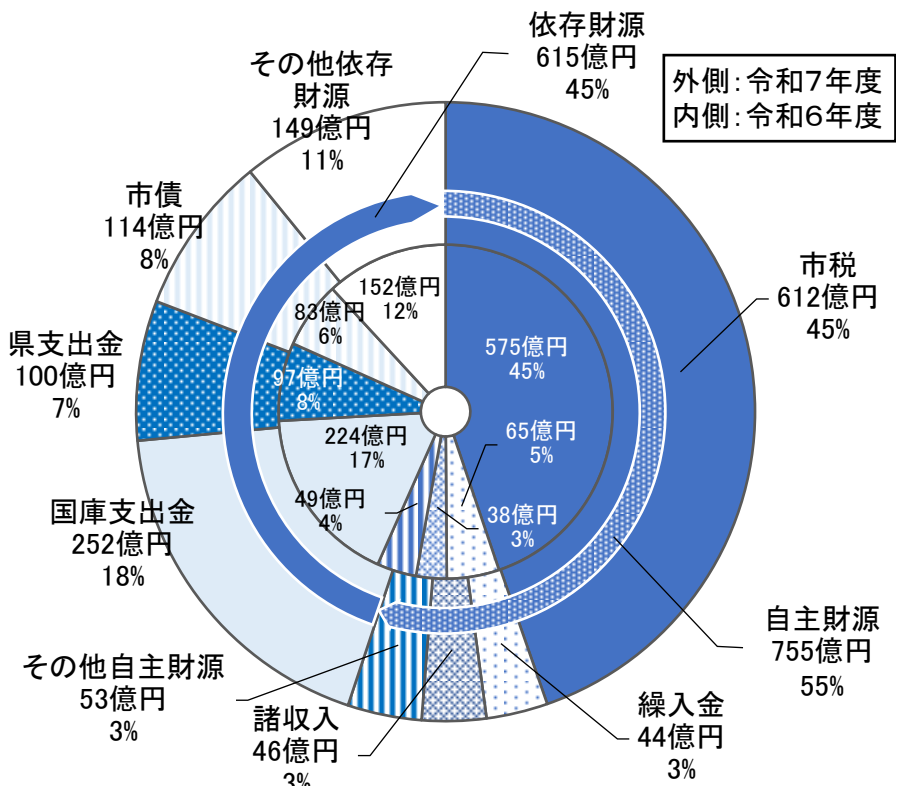


- 令和7年度一般会計(当初)予算は、骨格予算として、義務的な事業や継続事業のほか、地域経済と市民の暮らしを切れ目なく支えるため、年度当初から対応すべき事業に要する経費を計上
- 過去最大であった令和6年度当初予算の規模を86億2千万円(6.7%)上回り、過去最大を更新

※特別会計と合わせた予算総額も、2,270億7,257万7千円で過去最大の予算規模となりました。

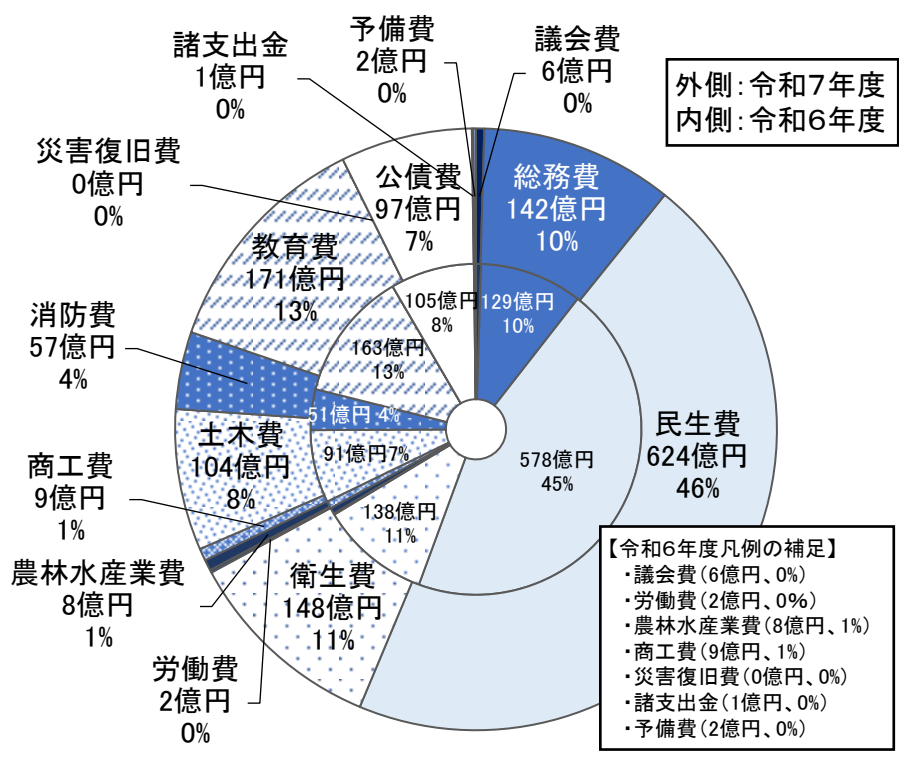
2 一般会計歳入歳出予算

歳入



※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

歳出 (目的別)

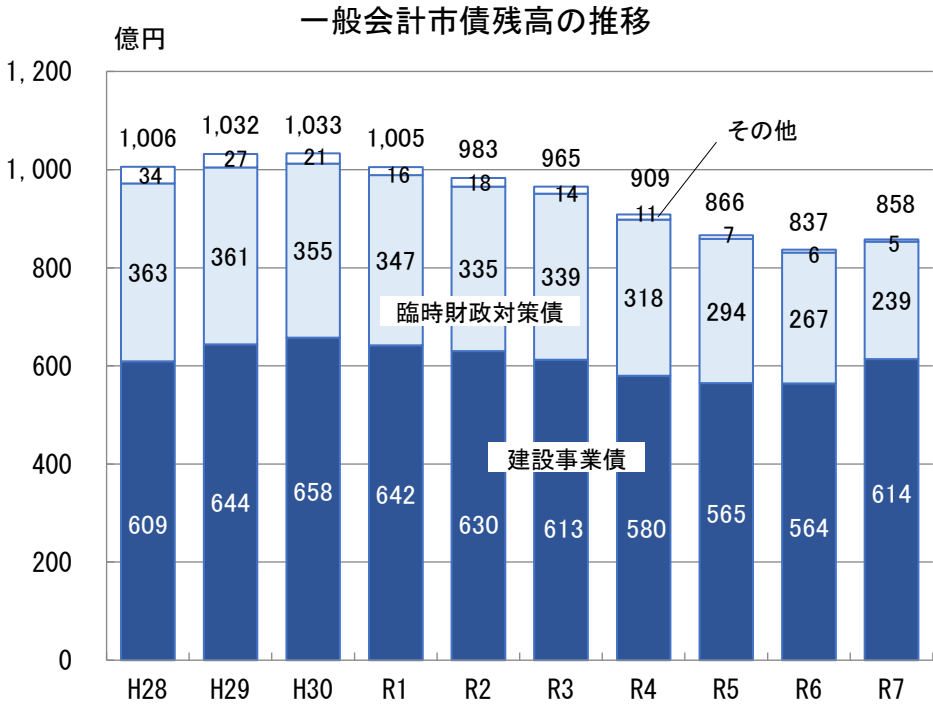


※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

- 歳入は、雇用や所得環境の改善とともに定額減税が終了する影響により、市税を前年度比約37億円増の約612億円と見込み計上
- 歳出は、民生費が過去最大の約624億円を計上するとともに、総務費・土木費が大幅に増加

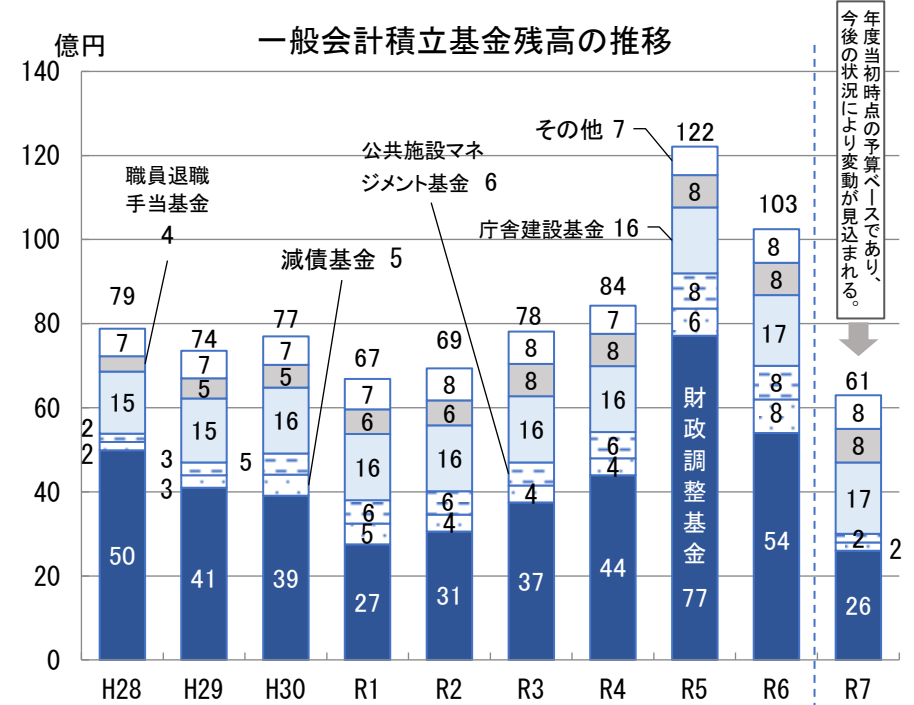
3 市債残高及び積立基金の状況

市債残高の状況



※R5までは決算、R6は一般会計補正予算第9号後見込み、R7は予算見込み
 ※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

積立基金の状況



※R5までは決算、R6は一般会計補正予算第9号後見込み、R7は予算見込み
 ※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

年度当初時点の予算ベースであり、今後の状況により変動が見込まれる。

- 令和7年度末の市債残高は、前年度から約21億円増の約858億円を見込む
- 令和7年度末の積立基金残高は、財源対策として財政調整基金から約28億円を取り崩したこと等により、約61億円を見込む

4-1 主な事業の内容 【子ども・子育て、福祉・保健・医療】

みよしの支援センター及び職業センター集約化事業【新規】 24,740千円

建築後40年以上が経過し、老朽化したみよしの支援センターの既存建物の改修工事等を行い、令和9年度に職業センターの機能をみよしの支援センターへ集約します。

【今後の事業予定】

令和7年度：みよしの支援センター既存建物の一部解体、みよしの支援センター改修工事設計
 令和8年度：発掘調査、みよしの支援センター改修工事（継続費を設定予定：令和8～9年度）
 令和9年度：みよしの支援センター改修工事、供用開始

※集約時に、職業センターの施設機能のうち生活保護授産施設は廃止します。

担当部署：福祉部 障害者福祉課

乳児等通園支援事業【新規】 33,753千円

保育所等の施設において、親の就労要件を問わず、3歳未満の乳幼児が月一定時間の利用可能枠の中で柔軟に利用できる通所事業を試行的に実施します。

実施事業内容：月10時間の範囲内で保育所等で乳幼児を預かります。
 対象となる乳幼児：0歳6か月～満3歳未満

担当部署：こども未来部 保育課

児童発達支援センター設備改修【新規】

12,501千円

児童発達支援センターの利用者が安全で安心して利用できるよう、施設・設備の改修を行います。



北側駐車場

- 雨天時における利用者の車の乗り降りに配慮し、施設北側駐車場に屋根を設置します。また、熱中症対策として、窓等に遮熱加工を施します。

担当部署:こども未来部 療育支援課

帯状疱疹ワクチン接種【新規】

73,501千円

帯状疱疹ワクチンの定期接種化に伴い、65歳以上の5歳年齢ごとの方等に対して、ワクチン接種に係る費用の一部を助成します。

※対象者は、当該年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上に到達する方及び60歳から64歳の重症化リスクの高い方が対象です。

- 令和7年4月からの接種開始を予定しています。

担当部署:保健医療部 健康管理課

芳野・古谷地区公立保育所建設【新規】

594,300千円

市内で最も古く、唯一の木造園舎である古谷保育園と古谷第二保育園を一体的に見直し、新たな保育園を整備します。

※令和8年度の完成を目指し、継続費を設定して建設工事に着手します。

- 令和7年度は、現行園舎(古谷保育園)の解体とともに、新園舎の建設工事に着手します。



【建設概要】

- 所在地 川越市古谷上4009番地13
(敷地面積:約1,930㎡)
- 建物概要 鉄骨造2階建
(延床面積:約750㎡を予定)

【継続費の設定額】

- 総額 889,500千円
- 年割 令和7年度:594,300千円
令和8年度:295,200千円

担当部署:こども未来部 こども政策課

産後ケア事業(通所型(ロング型))【新規】

3,497千円

通所型の産後ケア事業について、ショート型に加えて、利用時間を延長したロング型を新たに開始することで、産後に育児等の支援が必要な方に対する支援を強化します。

実施事業内容：産後1年以内の母子に対し、医療機関及び助産所で心身のケアや育児サポート等を行います。

〔ロング型〕利用時間6時間、食事あり

※現在、通所型(ショート型)は、利用時間2時間、食事なしで実施しています。

担当部署：こども未来部 母子保健課

ファミリー歯科健診【新規】

395千円

生涯を通じた歯と口腔の健康の保持・増進を図るため、家族単位での歯科健診と歯科保健指導を実施します。

【歯科健診】 歯と口腔内の状況を歯科医師が健診します。

【歯科保健指導】 歯科衛生士が歯科健診結果による今後の取組や、口腔ケアのポイントを指導します。

担当部署：保健医療部 健康づくり支援課

4-2 主な事業の内容 【教育・文化・スポーツ、環境】

部活動地域連携・地域移行事業

部活動の地域連携を推進するとともに、休日の地域クラブ活動への地域移行を段階的に進めます。

※①②③の事業については、財源の一部として学校部活動地域連携・地域移行推進基金を活用します(基金繰入金として4,000千円を充当)。

① 川越市地域クラブ活動連絡調整会議の開催 209千円

- 保護者やスポーツ・文化芸術の関係団体等から意見を聴取するため、川越市地域クラブ活動連絡調整会議を開催します。

② 中学校部活動指導員・部活動支援員配置 7,613千円

- 市立中学校の部活動に、専門的な指導を行える部活動指導員や部活動支援員を配置します。

事業①及び②の担当部署: 学校教育部 教育指導課

③ 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業 3,052千円

- 大学、地域文化芸術団体、地域スポーツ団体と連携し、地域クラブ活動への移行に向けた実証事業を行います。

担当部署: 文化スポーツ部 文化芸術振興課、スポーツ振興課

仮称汚泥再生処理センター整備・運営事業

476,800千円

老朽化が進行している環境衛生センターについて、令和9年度の供用開始に向けて、仮称汚泥再生処理センターの施設整備を行います。

【今後の事業予定】

- 令和7年度 : 実施設計、建設工事
- 令和8年度 : 建設工事
- 令和9年度 : 建設工事、外構工事、管理棟解体工事
10月以降、運営事業開始予定



現行の環境衛生センター



現駐車場（建設場所）



管理棟（解体）

- ①施設整備費 総額:3,886,100千円
(令和7年度支出:476,800千円)
・継続費(期間:令和6年度～令和9年度)を設定済。
- ②運営業務費 限度額:4,033,877千円
(令和7年度支出:0千円)
・債務負担行為(期間:令和6年度～令和24年度)を設定済。

※本事業は、①と②を一括して発注するDBO方式にて実施するものです。

担当部署:環境部 環境施設課

体育館空調設備等整備

2,469,400千円

児童生徒の体調管理や熱中症対策、また災害時の避難所の環境改善を図るため、市立小・中学校への体育館空調設備等整備について、令和6年度に引き続き整備を行います。

年度	完成校数	
	小学校	中学校
令和6年度	7校	11校
令和7年度(予定)	25校	11校

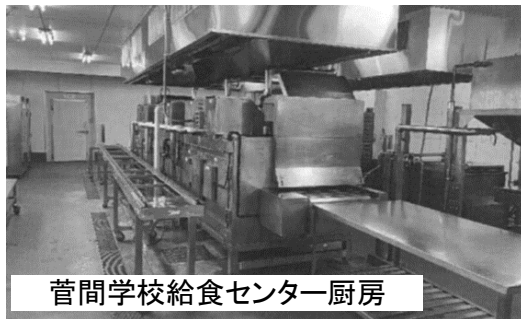
- 令和7年度に小学校25校、中学校11校で整備を行い、市内公立の全小中学校における整備が完了します。

担当部署:教育総務部 教育財務課

菅間学校給食センター厨房設備改修工事【新規】

40,766千円

安全・安心でおいしい給食を安定的に供給するため、施設設備の更新を計画的に進めます。



菅間学校給食センター厨房

- 改修工事は、小・中学校や特別支援学校が夏休みの期間中に実施します。

担当部署:学校教育部 学校給食課

4-3 主な事業の内容 【都市基盤・生活基盤】

広域幹線(市道)整備

都市間連携やバイパス機能の強化などのため、引き続き、仮称川越東環状線(市道0023・3571号線)の整備を推進します。

① 市道0023・3571号線整備(道路工事等)

269,000千円



- 令和7年度は、川越工業団地に接続する交差点等の工事や電柱等の移設補償を行います。

担当部署:建設部 道路街路課

② 市道0023・3571号線整備(用地取得等)

100,800千円

- 市道0023・3571号線の整備を推進するため、必要な用地取得を推進します。

担当部署:建設部 用地課

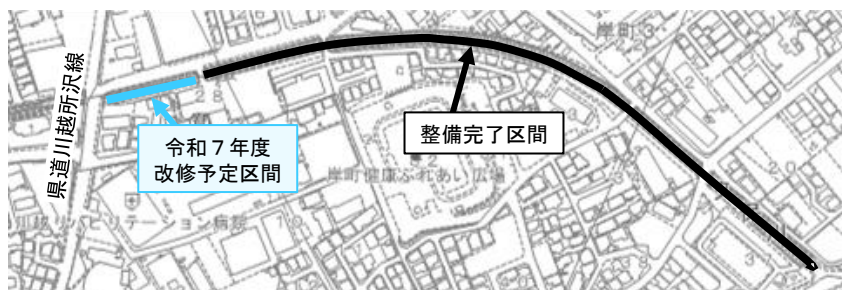
雨水対策関連事業

大雨に強いまちづくりを進めるため、準用河川久保川の改修や寺尾地区、下小坂地区の内水対策に取り組みます。

① 下小坂樋管周辺内水対策 229,200千円

- 令和7年度は、排水ポンプ施設の設置等に取り組みます。

② 準用河川久保川改修工事 140,000千円



- 準用河川久保川について、治水安全度の向上を図るため、改修工事を引き続き実施します。

事業①及び②の担当部署: 建設部 河川課

③ 【公共下水道事業会計】 江川公共下水道整備事業 184,545千円

- 寺尾地区の浸水被害対策として、ふじみ野市川崎地内でふじみ野市が実施する雨水調整池整備事業に負担金を支出します。

※本事業は、ふじみ野市と締結した「内水対策施設の整備に関する協定」(令和3年1月26日)に基づき負担するものです。

担当部署: 上下水道局 下水道課
関係部署: 建設部 河川課

南古谷駅周辺地区整備

1,638,761千円

JR川越線南古谷駅の自由通路設置及び橋上化等を進めるとともに、南古谷伊佐沼線の整備を推進します。



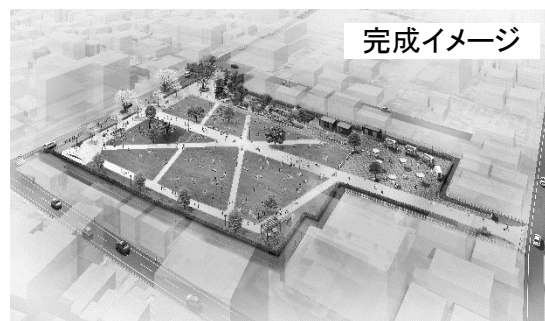
- 令和7年度は、仮駅舎の整備など自由通路整備工事に着手します。また、道路の用地取得及び整備工事を行います。

担当部署: 都市計画部 都市整備課

仮称新宿町1丁目広場防災施設等整備

326,983千円

川越駅西口の川越地方庁舎跡地について、防災機能を有する広場として活用を図るため、令和8年度の供用開始に向け整備工事を実施します。



- 令和7年度は、広場やトイレ等の整備工事を行います。

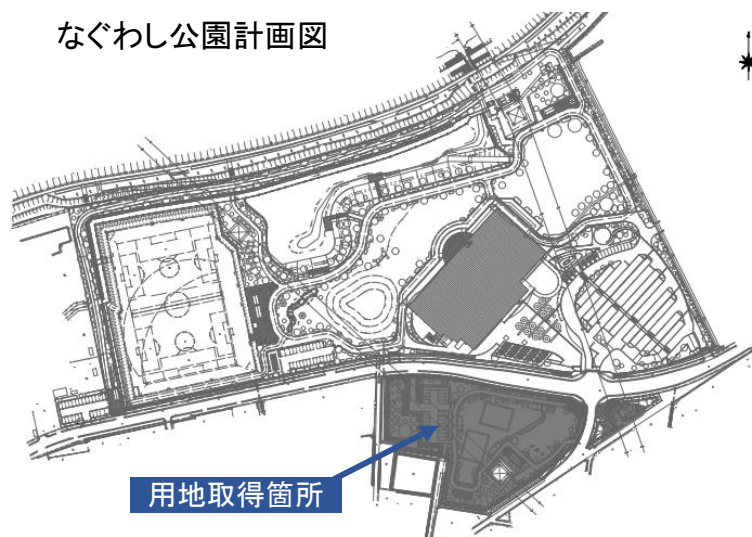
担当部署: 都市計画部 公園整備課

なぐわし公園整備

628,006千円

令和8年度でPFI事業契約が終了するなぐわし公園ピコアについて、次期事業者の募集を進めるとともに、未整備用地の取得等を行います。

なぐわし公園計画図



- 専門的な知識を有するアドバイザーに募集要項の作成支援に係る業務委託を行い、次期事業者の募集を進めます。次期事業者は、令和8年度に決定する予定です。
- 健康交流広場等として活用を図るため、なぐわし公園の計画地南側部分の用地取得を行います。

担当部署：都市計画部 公園整備課

4-4 主な事業の内容 【地域社会・市民生活】

第5次川越市総合計画の策定 18,581千円

現行の第4次川越市総合計画の計画期間が令和7年度で終了するため、令和8年度を始期とする第5次川越市総合計画を策定します。

- 令和7年度は、総合計画審議会での審議・答申のほか意見公募等を行い、第5次川越市総合計画の基本構想と前期基本計画を策定します。

担当部署: 総合政策部 政策企画課

システム標準化 1,364,702千円

政令で定められた住民記録、税等の20の標準化対象業務について、国の定める仕様に基づいた標準準拠システムをガバメントクラウドに構築します。

標準化対象業務			
1.住民基本台帳	2.選挙人名簿管理	3.固定資産税	4.個人住民税
5.法人住民税	6.軽自動車税	7.国民健康保険	8.国民年金
9.障害者福祉	10.後期高齢者医療	11.介護保険	12.児童手当
13.健康管理	14.就学	15.児童扶養手当	16.生活保護
17.子ども子育て支援	18.印鑑登録	19.戸籍	20.戸籍の附票

- 令和7年度中に移行する予定です。

担当部署: 総合政策部 情報政策課

公共施設予約システムの更新

32,882千円

導入から15年を経過する公共施設予約システムについて、スマートフォンでも操作しやすい新しいシステムに更新します。

- 新システムによる利用者登録を令和7年11月から、予約受付を令和8年1月から開始する予定です。

担当部署: 総合政策部 情報政策課

防犯灯の設置及び補助

40,388千円

夜間の防犯対策として、防犯灯の新設及び修繕等を行うとともに、自治会等が支払う電気料金の一部を補助します。



防犯灯の設置例

- 電気料金の一部補助の補助率を、令和7年度からこれまでの2分の1から3分の2に改め、自治会等の負担軽減を図ります。
- 防犯灯の設置に関する基準を定める予定です。

担当部署: 市民部 防犯・交通安全課

仮称宮元町多目的グラウンド整備

249,859千円

宮元町の旧川越保健所跡地について、防災機能を有する多目的グラウンドとして活用を図るため、令和8年度の供用開始に向け整備工事に着手します。

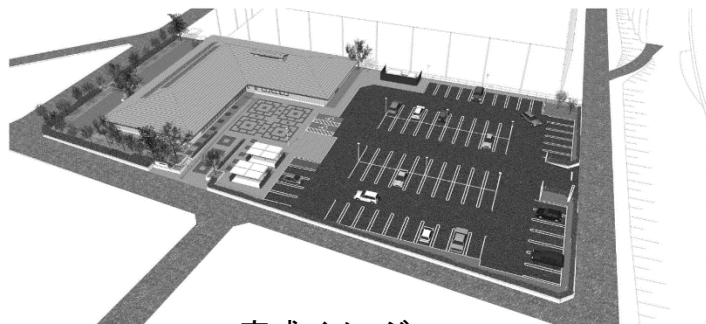
- グラウンドや防災施設等の整備工事を行います。

担当部署:文化スポーツ部 スポーツ振興課

仮称霞ヶ関北市民センター建設

380,000千円

霞ヶ関北公民館と霞ヶ関北市民センターを霞ヶ関北小学校跡地に移転し、公民館と出張所機能を併せ持つ市民センターとして整備します。



完成イメージ

- 令和7年度中の開所を目指し、令和6年度に引き続き建設工事を実施します。

担当部署:市民部 地域づくり推進課

仮称芳野市民センター建設【新規】

697,800千円

建設から55年以上が経過し、経年劣化に伴う施設・設備の老朽化やバリアフリーの未対応など多くの課題を解決するため、芳野市民センターの更新整備を行います。

※令和8年度の完成を目指し、継続費を設定して建設工事に着手します。

完成イメージ



【建設概要】

- ・所在地 川越市大字北田島144番地1（敷地面積：3,116㎡）
- ・建物概要 鉄筋コンクリート造2階建（延床面積：約865㎡を予定）

【継続費の設定額】

- ・総額 1,161,000千円
- ・年割 令和7年度：697,800千円、令和8年度：463,200千円

担当部署：市民部 地域づくり推進課

マイナンバーカード申請サポート・コールセンター設置

156,571千円

マイナンバーカード発行から10回目の誕生日に伴うカードの更新や5回目の誕生日に伴う電子証明書の更新が多く見込まれることから、申請サポート窓口及びコールセンターを設置します。

- ・ 申請サポートの窓口は、市役所、川越駅西口連絡所、市民センターを予定しています。

担当部署：市民部 市民課

4-5 主な事業の内容【産業・観光】

北部市街地交通対策

22,977千円

令和6年度に検討を行った北部市街地交通対策事業を踏まえ、春季と秋季の連休に一番街の歩行者天国を試行的に実施し、周辺環境への影響を検証します。

担当部署:都市計画部 交通政策課

キャンプスペース開設準備

2,100千円

施設の魅力向上と観光の広域化、滞在時間の延長を図るため、グリーンツーリズム拠点施設に整備するキャンプスペースの令和8年度の供用開始に向けた準備を行います。

- 供用開始に向け、今後の整備工事に合わせた備品購入、PR事業を行います。



整備イメージ図

担当部署:産業観光部 農政課

企業誘致に向けた経済波及効果等調査【新規】

3,081千円

今後の市の誘致施策等に活用するため、企業誘致による本市への経済波及効果等を調査します。

担当部署:産業観光部 産業振興課

オーバーツーリズム対策

5,217千円

AR体験型コンテンツやデジタルマップ等を活用し、観光客の分散化や回遊性の向上を図ります。



ARデジタルスタンプラリー

- 様々な観光スポットや市営駐車場の満空情報等を掲載したデジタルマップの充実を図ります。
- AR※のデジタル技術を活用し、市内5か所に導入した体験型コンテンツ(ARデジタルスタンプラリー)の充実を図ります。

※スマートフォン等を通じて、現実世界に3Dデータ等のデジタルコンテンツを重ねて表示することができる技術

担当部署:産業観光部 観光課